

曾爾高原 2017年11月17日撮影

10 月度研究会 出展作品審査結果報告

事務局 高田 幸二

10月16日(土)、大阪写真会館にて10月度の研究会が開催されました。参加者は8名でした。

関西地区は夏の名残はまだ暑いですが、多分、暑さは本日までで明日からは秋らしくなると思います。

「日本大判写真展 2022」の作品審査が行われました。その結果を下記します。

ノミネート件数

市川	2	村林	2
岡村	1	米本	2
前田	2	加藤	2
末田	1	田中	1
		合計	13

合計 13 点ノミネートされました。「日本大判寫眞家協会」のホームページに記載されていますので是非見てください。

先月のノミネート 21 点を加えると 34 点となります。

11月度は差し替えのみです。会員の新規は受け付けません。又、当日は公募作品の審査を行います。

例年、皆様に提出していただいた「出品作品データシート」をもとに **B5 サイズプリントしたデータシート**を作品に添えて掲示していましたが、**2022 展からは廃止します。**なお「出展作品目録」は従来通り発行します。撮影者、題名、撮影地、撮影日、フィルムサイズ、備考は記載しています。

会員の皆様へ

事務局 末永 宏

10月16日に提出を締め切りました。コロナウィルスの影響や会員減により約27点ほどとなります。

昨年は37点で10点の減となります。また提出済みの会員様にはデータシート、トリミング承諾書を至急お送りください。各々11月13日を期限とさせていただきますので、窮状ご理解の程宜しくお願い致します。

11月度、研究会ご案内

会長 田中 明

- 日 : 令和3年11月20日(土)
内容 : 会員 **差し替えのみ**
公募作品審査
時刻 : 10:00~17:00
場所 : 大阪写真会館 3階 会議室
住所 : 大阪府中央区南船場2-7-14
アクセス : 堺筋線「長堀橋駅」2-B 出口
より徒歩4分
御堂筋線「心斎橋駅」2番出口
より徒歩7分

注) 新型コロナウイルス感染予防の観点から会員との間を約2m以上離れること。自宅にて体温検知37.5℃以上の会員は欠席すること。マスクを必ず着用のこと。

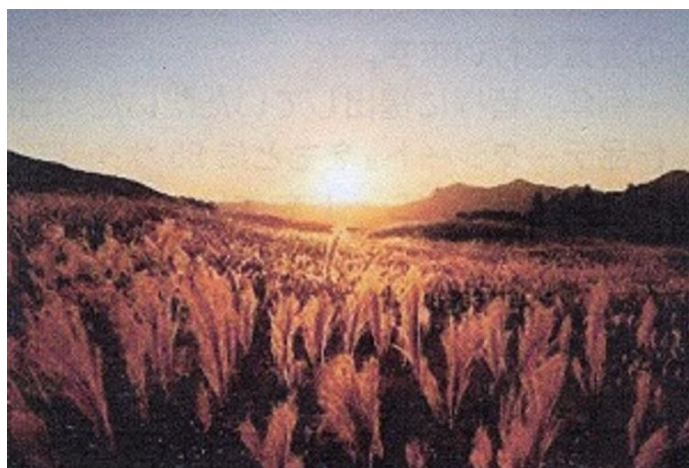
曾爾高原 (そにこうげん)

高田 幸二

曾爾高原は奈良県の北東部に位置し三重県との県境に近い所にあります。約40ヘクタールあり高原がススキで覆われている。

9月中旬に穂が出始め、11月下旬金色に染まります。昼間は眩しい太陽の光を受け、銀色の波となってうねり、夕暮れには金の波となってゆれる景色は、力強く、限りなく優しい表情を見せてくれます。

近年ススキの成長が悪くなっています。それは数年前まで高原内を観光客やカメラマンが自由に歩き廻っていたからススキの根が弱ってきたものです。今は高原内にはロープが張られており自由にススキの群生内に入られない様になっています。



曾爾高原の夕暮れ